

# よしだ 議会だより

吉田 中 学



吉田町・吉田町教育委員会  
成人式実行委員会

吉田町成人式

第104号  
吉田町議会

〒421-0395  
静岡県榛原郡吉田町住吉87  
TEL:0548-33-2141  
令和4年2月発行  
責任者 議長 大石 巖

審議した議案一覧	2P
令和3年第4回臨時会	3P
令和3年第4回定例会	4P
一般質問 4人が町政を問う	6P
産業建設常任委員会 所管事務調査報告	10P
議会閉会中の議会活動	11P



# ～令和3年10月および12月に審議した議案一覧～

## 第4回臨時会および第4回定例会において計6議案を審議した

### 【令和3年第4回吉田町議会臨時会（会期：10月18日）】

補正予算1件、人事案件1件の計2議案を審議。全ての議案について原案のとおり可決・同意した。

#### <町長提出議案>

議案番号	議案名	概要	審議結果
第60号	令和3年度吉田町一般会計補正予算（第8号）について	国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、商工会のプレミアム付商品券発行事業に対する補助金、売上減少事業者に対する応援金、保育園へのパソコン配備などを行うもの	原案可決
第61号	吉田町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	委員の退任に伴い、新委員の任命を求める人事案への同意	同意

### 【令和3年第4回吉田町議会定例会（会期：12月1日～15日）】

条例の改正1件、補正予算2件、規約の変更1件の計4議案を審議。全ての議案について原案のとおり可決した。併せて、法令に基づく報告が1件あった。

#### <町長提出議案>

議案番号	件名	概要	審議結果
第62号	吉田町税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法などの改正が3月31日公布したことに伴い、扶養親族の範囲（国外居住親族）の改正などを行うもの	原案可決
第63号	令和3年度吉田町一般会計補正予算（第9号）について	広域施設組合の補正に伴う負担金の減額やふるさと納税推進事業費、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費、新型コロナウイルスワクチン接種体制（3回目）事業費の増額など	原案可決
第64号	令和3年度吉田町公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	令和4年度当初に着手予定の川尻南部汚水幹線工事に係る債務負担行為の補正	原案可決
第65号	榛原総合病院組合規約の一部を変更する規約について	構成団体である牧之原市および吉田町の経費に端数が生じないよう、支弁割合を%表示にするなどの変更	原案可決

#### <法令に基づく報告>

第9号報告	専決処分事項の報告について（和解及びこれに伴う損害賠償額を決定することについて）
-------	--

# 新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算(1億0,098万円)を可決

## 一般会計補正予算(第8号)の主な内容

歳入歳出それぞれ1億0,098万円を追加し、119億5,758万円とする

### 歳入

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,297万円

### 歳出



商工業振興事業費補助金  
(プレミアム付商品券発行事業に対する補助金)  
5,500万円



吉田町中小企業等県連携応援金  
1,800万円

パソコン借上料(各保育園・こども発達支援事業所) 1,683万円

施設整備(各保育園・こども発達支援事業所のネットワーク改修) 1,045万円

## 一般会計補正予算(第8号) 質疑

### 商工費

**問** 第3弾プレミアム付商品券の詳細な結果が出ていない中、第4弾を補助することについて、どのような協議があったのか。

**答** 第3弾の暫定的な報告や提出されたアンケート結果が好評だったことや今回の商工会からの要望などを踏まえ協議をした結果、商品券発行事業が町にとって最良と判断した。

**問** 第3弾時の町民を対象にした先行販売で、引換率が50%に満たなかった要因を、町はどのように考えているか。

**答** 商品券の販売の時期が関係していると考えている。第4弾プレミアム付商品券の使用期間は年末年始を含むため、引換率が増加すると考える。



**問** 商品券以外に、例えばLINEを使ったクーポンの発行に関する協議などがあったか。

**答** 商工会と協議があった。クーポンの場合、扱える店と扱えない店があるということから、総合的に判断し商品券発行事業を実施するに至った。

### 教育委員会の委員の任命

中村成宏氏

同意

# 子育て世帯への臨時特別給付金などに関する補正予算(5億7,463万円)を可決

## 一般会計補正予算(第9号)の主な内容

歳入歳出それぞれ5億7,463万円を追加し、歳入歳出それぞれ125億3,221万円とする

### 歳入

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	3,204万円
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金	2億3,608万円
ふるさとよしだ寄附金	3億0,500万円

### 歳出

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	2,910万円
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費	2億3,591万円
ふるさと納税推進事業費	1億5,606万円



### 子育て世帯への臨時特別給付金とは

「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、0歳から高校3年生までの児童に、1人当たり10万円の給付を行う。(令和4年3月31日までに生まれた児童も対象)(一部世帯を除く)

※町から児童手当を受給していない世帯及び高校生(16歳~18歳)のみを養育する世帯は、給付金受給に当たり申請が必要となります。

申請に当たっては、町から個別に通知が届きます。

**問** 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業で、12月支給対象世帯以外へ周知する方法は。  
**答** 周知については国から示されたとおり、HPやLINEなどを活用し全対象者に向けて行う。

### 民生費



今回修繕する消火栓

**問** 町内512カ所の消火栓の内、老朽化に伴い今回3カ所の修繕をするということだが、老朽化する前に計画的な修繕が必要と考えるが。  
**答** 定期的に点検はしている。予防保全は今後考えていく。

### 消防費

### 定例会(12月)の日程

- 1日 本会議
- 3日 議会改革推進会議
- 6日 全員協議会
- 8日 本会議  
総務文教常任委員会
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 産業建設常任委員会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 本会議

### 一般会計補正予算(第9号) 質疑

## 第62号議案 吉田町税条例の一部を改正する条例の制定

### <改正内容の概要>

- ・ 特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例について、適用期限を令和9年度まで延長する。(令和4年1月1日から施行)
- ・ 個人の町民税に係る扶養親族の見直し。(令和6年1月1日から施行)

#### セルフメディケーション税制とは

本人または生計を一にする家族がOTC医薬品を購入した際に、その年間の合計額が税込12,000円を超えた分(上限88,000円)について、所得控除を受けることができる。

今まで全体で21件利用された。

答 セルフメディケーション税制を利用して受けられる所得控除が、要件を満たせば令和9年度まで受けられることができる。

問 医療費控除特例の一部改正として、令和4年度までの適用期限を令和9年度まで延長することで、どのような方にどのようなメリットがあるのか。  
また、今までに利用された方はいるのか。

質疑

## 令和3年度吉田町公共下水道事業会計補正予算(第1号)

### 今回の債務負担行為について

来年度工事について、債務負担行為を設定することで本年度から入札や契約などの準備をすることができ、施工時期の平準化を図ることができる。

事項	期間	限度額
川尻南部汚水幹線工事	令和4年度	1億0,780万円



反対討論

(山内 均議員)

本補正予算における債務負担行為は、令和4年度の公共下水道事業に係る工事契約を承認する予算審議である。限度額の算定根拠や工事の施工内容などが示された資料もない中で、本補正予算を審議することはできない。

賛成討論

(平野 積議員)

債務負担行為の限度額の算出については、昨年度の債務負担行為における限度額と契約時の予定価格を比較しても大きな差異はないことから、信頼できるものである。また、債務負担行為を設定することで工事の施行時期の平準化を図ることができる。

### <採決結果>

議員番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
議員名	福世 義己	楠元由美子	盛 純一郎	中田 博之	山口 一博	蒔田 昌代	三輪美由紀	山内 均	増田 剛士	八木 栄	河原崎昇司	平野 積	大石 巖
賛成	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	*
反対								○					*

賛成多数で可決

\*法令の定めにより議長に表決権はありません



question

問

抗原簡易キットの積極的使用は

answer

答

感染状況に合わせ適切に対応する

第6波による新型コロナウイルス感染症の感染拡大や医療機関のひっ迫を防ぐ観点から、国・県から小学校および中学校などへ簡易検査ができる抗原簡易キットの配布があった。そこで、抗原簡易キットの活用について質問した。



中田博之 議員

問 医療従事者が常駐

していない保育園や学童保育施設で抗原簡易キット（以下、「キット」という。）を使用することになった場合、保健センターから研修を受けた職員を派遣することで、感染防護を行いつつ適切な検査ができるかと考えるか。

答

キット検査の研修を受講した施設職員の下、対応することになっているので、必ず保健センター職

員を派遣するという

想定はしてない。



問 小学校4年生以上

の児童生徒が登校後に体調不良となった場合、本人と保護者が同意すればキットを使用する考えはあるか。

答

キットによる検査は簡易的なものであり、医療機関において確定検査を再度行

う必要があることか

ら、現時点ではキットの使用は考えていない。

しかし、感染状況の悪化により医療機関がひっ迫した場合、キット使用を含め対応を検討する。

問 無償配布された

キットの使用期限が切れた場合、新たに購入する考えはあるか。

答

感染状況により必要があれば購入を検討する。

問 災害時に避難所へ

避難する方や長期避難生活で体調不調を訴える方への備えとして、保健センターにキットを保管し、有事の際はキットと保健センター職員を派遣し検査する考えは。

答

キットについては庁舎内で保管しており、職員が各避難所に配達する体制を整えている。

問 医療機関がひっ迫

した場合に備え、町の診療所などにキットを配布する考えはあるか。

答

現在配布する考えはないが、感染拡大した場合には関係機関と連携してできる範囲の適切な対応をする。



抗原簡易キット

# 町政を問う

question

問

地域防災指導員の活動を是と考えるか

answer

答

一定の成果を上げているが、更に育成

東日本大震災発生時には日本全国で防災意識は高まった。しかし10年がたち、その意識は下がっていないだろうかとの懸念から、ソフト面での危機管理に関して、ハザードマップや自主防災会活動などについて質問した。

問 洪水ハザードマップ

（学習面）に防災情報があるが、洪水発生時に自宅などはどのくらいの浸水が発生するかを認識してもらい、いざという時の対応を自分で考えてもらうことが重要ではないか。

答 洪水ハザードマップ

（地図面）にある地点別浸水シミュレーション（浸水ナビ）で各地点での洪水状況を調べることができるので、いろいろな機会に周知する。

問 川尻地区に千年に

一度の津波でも乗り越えないであろう防潮堤が完成する。それによって生まれる安心感は、同時に危機意識の希薄化につながる。啓発の意味でも、前回作成以降の情報を書き記した現地理想定の津波ハザードマップを作り、町民にお知らせする必要があると思うが、町の考えは。

答 県が発表した最高

水位津波の到達時間は21分後となっております。



り、現行のハザードマップの水位変化時系列グラフとは異なるが、町は県よりはるかに深刻な被害想定をしており、新たにハザードマップを作ることは考えていない。

問

地域防災指導員連絡会が解散することになった。町は地域防災指導員のフォローをどのように考えているか。

答

情報の伝達、各区の情報交換や活動内容発表などのための場所の提供および講師によるフォローアップ研修などを考えている。

問

町は各地区の防災訓練を实地で見えない。計画や反省を提出させているだけである。実際に見て次の防災訓練に対して助言するような体制を取ってほしい。

答 検討する。



平野 積 議員

- ◎ 洪水に関する自宅等の浸水深を調べる方法（湯日川、坂口谷川）
  - ① 静岡県地理情報システム（静岡県GIS）で検索（調べ方は「議会だより第99号（2020年9月）」に記載）
  - ② 地点別浸水シミュレーション検索システム（浸水ナビ）で検索

※ 静岡県防災アプリから多くの防災情報が得られます。そのリンクから静岡県GISも見ることができます。

question

問

LINEを使った住民通報システムは

answer

答

来年度の運用を目指し、課題を整理中

町内の道路や橋梁などの交通インフラの老朽化が懸念される中、町が現在行うパトロール内容や早期発見・早期対応のための新たな通報システムの検討、道路工事に伴う交通管制情報のさらなる発信拡充などについて質問した。



盛 純一郎 議員

**問** 町が所管する道路や橋梁・河川などについて現在、どのような内容や頻度で巡回や施設点検が行われているのか。

**答** 最も日常的なもので、職員二人一組で各地区をローテーションした定期パトロールを週一回行っている。道路陥没の有無や堤防の状況などを確認している。

**問** 当町における、設備点検や簡易な修繕を行える土木技術者育成の現状は。

**答** また、巡回や点検を民間に委託する考えは、

する点検は既に民間委託済である。

巡回については、早期発見・早期対応による事故の未然防止の観点から、現在は職員による実施が効果的であると考えている。

**問** 町の公式LINEアカウントを活用した住民通報システムについては、運用に向けて当町でも課題の整理を行っているところである。現場の画像に位置情報やコメントを付して送信するなど、職員間では既に試験的運用を実施している。

**答** 町内の公式LINEアカウントを活用した住民通報システムについては、運用に向けて当町でも課題の整理を行っているところである。現場の画像に位置情報やコメントを付して送信するなど、職員間では既に試験的運用を実施している。

**問** HPと連携した町内工事情報や道路の交通管制情報の公式LINEでの発信が開始されたが、こうした情報提供の充実をさらに継続させる考えは。

**答** 今後も通行止めなど、町民への影響が大きいと考えられる工事情報の発信には積極的に努めていきたい。



民間委託については、高度な技術を要

町にそうした考えは、

来年度中の運用開始を目指したいと考えている。





# 町政を問う

question

問

高齢者・生活弱者などの見守りは

answer

答

生活状況の把握などに努めている

高齢者や生活弱者などを新型コロナウイルス感染症拡大による生活不安から守るために、町が行っているさまざまな施策や考え、また民生委員法に基づく民生委員制度の運用やペアサポーター制度について質問した。



山内 均 議員

**問** 民生委員の高齢者見守りの対象に、70歳以上の単身者および夫婦世帯以外はい

るのか。

**答** 身体障害者手帳1級および2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、指定難病、特定疾病、小児慢性特定疾患の医療受給者証の交付を受けている方などがある。

**問** 民生委員の高齢者見守りの対象に、70歳以上の単身者および夫婦世帯以外はい

るのか。

**答** 身体障害者手帳1級および2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、指定難病、特定疾病、小児慢性特定疾患の医療受給者証の交付を受けている方などがある。

**問** 県は令和元年12月に民生委員・児童委員協力員制度を創設

**答** 民生委員自身は希望を出し、地区民生委員協議会で会長が

**問** 民生委員の高齢者見守りの対象に、70歳以上の単身者および夫婦世帯以外はい

るのか。

**答** 身体障害者手帳1級および2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、指定難病、特定疾病、小児慢性特定疾患の医療受給者証の交付を受けている方などがある。

**問** 民生委員の高齢者見守りの対象に、70歳以上の単身者および夫婦世帯以外はい

**問** 町民からの相談は、役場のどこにつ

**答** 近所の付き合いで情報を共有することには必要である。近所付き合いが希薄にならないための方法を考えていかなければならないと思う。

**問** 地域の見守りに

は、町内会の組ごとの定期的な会合は有効な手段である。組ごとの会合をなくさないための情報発信はできないか。

**答** 近所の付き合いで情報を共有することには必要である。近所付き合いが希薄にならないための方法を考えていかなければならないと思う。

**問** 町民からの相談は、役場のどこにつ

ペアサポーター (静岡県HP参照)	
配 置	民生委員・児童委員に1人まで配置可能 (希望制、主任児童委員は除く)
選 任	民生委員
任 期	3年 (ペアとなる民生委員の任期まで)
活動内容	・地域での見守り活動(簡易な訪問・同行訪問) ・民生委員への情報提供・周知、啓発活動

**答** いろいろなアンケートをその都度、角度を変えながら取っている。

**答** 担当課へつないでほしい。不明の場合は、福祉課のワンストップ相談窓口へ。

# 産業建設常任委員会報告

調査事項

## 土木事業等の要望について

令和3年第3回定例会中において、上記の所管事務調査事項を決定し調査を行った。調査結果を踏まえ、当委員会の意見およびまとめについて報告する。

### 【委員会の意見】

#### ① 要望書の受付から回答に要する日数

一連の事務の流れは過去に町と自治会との協議を踏まえた上で行っている。日数がかかることもあるので、受付から回答までの日数をより短くすることを望む。

#### ② 町の土木事業等要望箇所調査に対する実施状況

要望に対する担当課の取組については、適切に行われていると思われる一方、住民からは依然土木要望に対する不満の声がある。要望に応えられないものについて、町のより丁寧な対応を望む。

一例をあげると、応えられない場合の回答の際は書面だけではなく、対面や電話等口頭にて担当課が直接自治会に対して理由を説明することが考えられる。

#### ③ 要望事項に対する回答

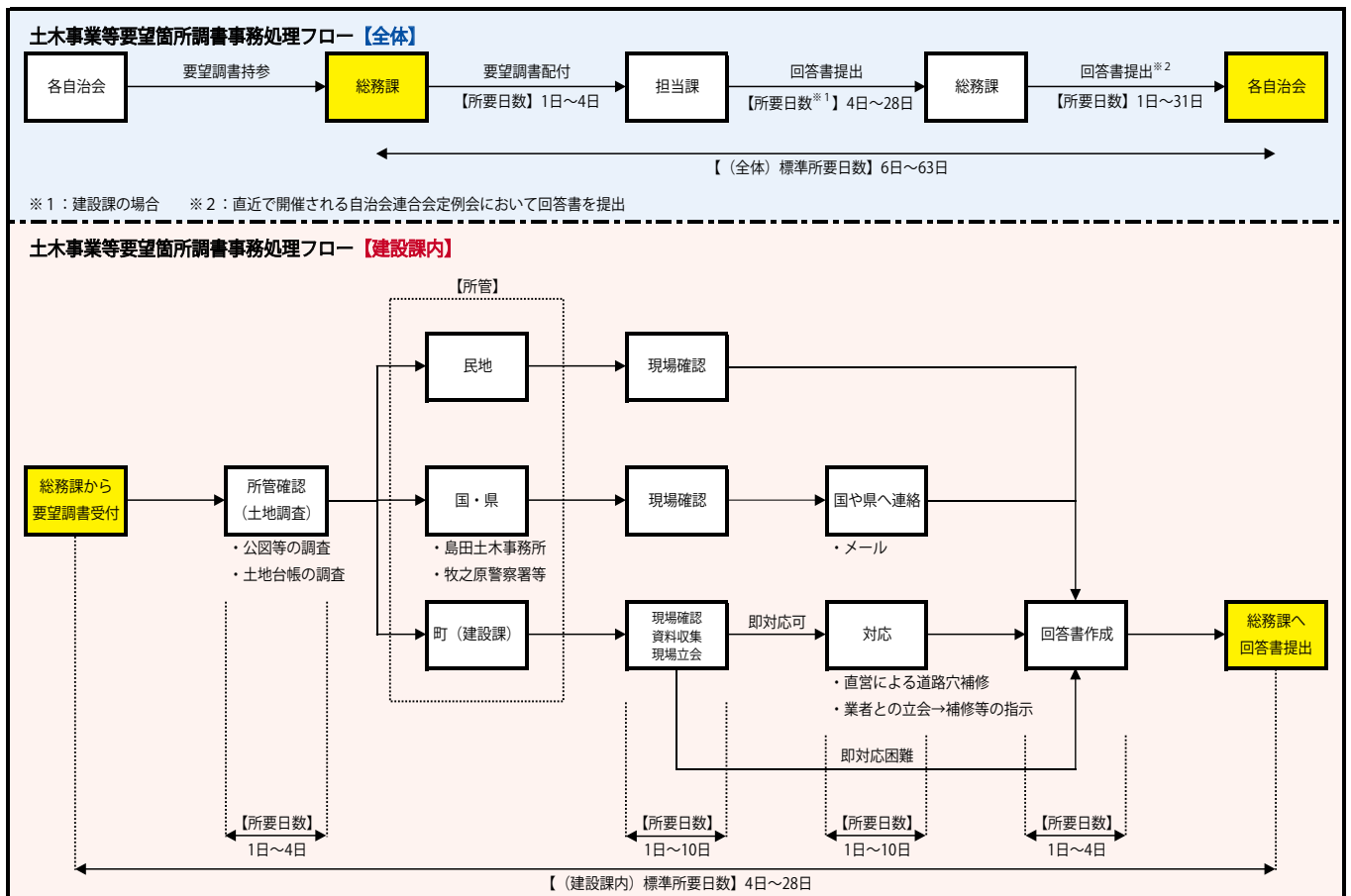
明瞭な回答を心掛けていることは分かるが、その回答が相手に正確に伝わるための取組を町全体で検討する必要があると考える。

②の意見で述べた回答の方法と併せて、調査の提出元である自治会に対し、町の土木要望に対する取組や要望に応えられないことについての説明会開催や新たなルールの取り決めなどを行うことを望む。

### 【まとめ】

町に寄せられる要望の多くは町の姿をより良いものにしたいというものであり、町も懸命に対応していることは確認できた。そうした中で生まれる不満が少しでも緩和されるよう事務内容や手続きの見直しを含め、町と自治会がより連携し合える仕組み作りを検討してもらいたい。

委員長 蒔田 昌代





# ～議会閉会中の議会活動～



10月	日	項目	会議内容など
	4日	議会広報特別委員会	議会だより第103号の原稿確認などについて
	13日	議会運営委員会	第4回臨時会の運営について
		議会改革推進会議	地域との懇談会の意見のまとめ（報告書）について
	18日	令和3年第4回吉田町議会臨時会	上程された2議案に対する質疑・討論・採決
		全員協議会	提出された議案の内容確認
	20日	議会広報特別委員会	議会だより第103号の1次校正
	22日	議会運営委員会	第3回定例会の反省点について
	25日	総務文教常任委員会	所管事務調査（第6回目）
		議会広報特別委員会	議会だより発行月の前倒しについて
27日	産業建設常任委員会	所管事務調査（第5回目）	
29日	議会運営委員会	第3回定例会の反省、一般質問の取り扱い	

11月	日	項目	会議内容など
	1日	議会広報特別委員会	議会だより第103号の2次校正
	8日	議会改革推進会議	吉田町議会基本条例の精査について
	11日	産業建設常任委員会	所管事務調査（第6回目）
	17日	総務文教常任委員会	所管事務調査（第7回目）
	18日	全員協議会	第4回定例会提出議案等について、当局からの報告を受けた。
	24日	議会運営委員会	第4回定例会の運営について
	29日	議会運営委員会	第4回定例会の運営について
議会広報特別委員会		議会だより第104号のページ構成などについて	

12月	日	項目	会議内容など
	15日	全員協議会	第3回および第4回定例会の反省点について
		議会広報特別委員会	議会だより第104号の原稿編集
	17日	議会広報特別委員会	議会だより第104号の原稿編集
	21日	議会広報特別委員会	議会だより第104号の原稿編集
	22日	議会改革推進会議	地域との懇談会について
24日	議会広報特別委員会	議会だより第104号の1次校正	

※12月定例会中の活動はP4を参照してください。

## 第1回定例会（3月）のご案内

令和4年第1回吉田町議会定例会は3月に開催されます。

傍聴にお越しいただく際は、手指消毒など、新型コロナウイルス感染予防および拡大防止策にご協力ください。お問い合わせ先 議会事務局 33-2141

## まちの話題



ミ三门松づくり(住吉わっぱくらぶ・片岡きらめき塾)



初日の出(川尻海岸)



新春交流会(吉田町商工会)



吉田町消防団 出初式

## あとがき

令和3年は新型コロナウイルス感染症に振り回された年で、コロナ関連の議案もたくさん審議しました。

対策の効果が出たのか、少しずつですが開催されるイベントも増えてきています。令和4年は昨年以上に賑わいを取り戻すことを願っております。

健康で元気に過ごすため、引き続きコロナ感染症対策を行いながら、自然免疫力の向上が見込める「笑う・旬の野菜果物を食べる・よく眠る」ことを心掛けてみてはいかがでしょうか。

(F・Y)

### 議会広報特別委員会

委員長 中田 博之  
副委員長 楠元由美子  
委員 福世 義己  
盛 純一郎  
山口 一博  
大石 巖

議会フェイスブックから情報を発信中。

こちらからどうぞ

<https://www.facebook.com/yoshidachougikaiict>

議会活動の様子をご覧いただき、ご意見をお寄せください。



(QRコード)